

## 東京大学連携事業『CoREF (コレフ)』

町教育委員会では、新しい学びを求め、東京大学と連携しながら本事業を進めています。  
課題に対して、まずは自分で向き合う→専門家となる(エキスパート活動)→3人組での話し合い活動(ジグソー活動)→全体での意見交流(クロストーク)→再び課題に向かい、個人の振り返り活動を行う。この一連の流れの中で自分なりの答えを作り上げていきます。



3つのグループを作り、グループ毎に違う資料を読み、内容について話し合いながら理解を深めます。子ども達一人一人がそれぞれの資料の専門家になります。



違う資料を読んだ3人組で新たなグループを作り、自分の考えが他の人に伝わるよう説明を行います。写真は、『跳び箱のきれいな跳び方』について話し合っています。

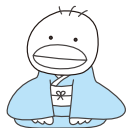


他の専門家になったメンバーから、資料について説明を聞き、自分が担当した資料との繋がりを考え、理解を深めます。より理解が深まったところで、お互いの考えを組み合わせ、グループで答えを作ります。



答えが出たら、その根拠も合わせて発表します。他のグループの意見に耳を傾けて、自分たちの考えや説明の違いを見つけます。その違いをもとに、自分なりのまとめを行い、より深い学びにしています。

あけまして  
おめでとう  
ございます



■問い合わせ  
金屋庁舎 こども教育課  
☎ 52-2111



ほんねんも  
よろしく  
おねがいます